



○井出 寿一 (いで じゅいち)  
一般社団法人かわうちラボ 事務局長

2014年3月まで福島県川内村職員  
福島第一原子力発電所事故発生時は、総務課長として、  
富岡町からの避難者の対応と、川内村全村避難に携わった。  
また川内村行政帰還後の2012年から2014年までは復興対策課長  
として、住民対応はじめ除染事業に、また復興事業に大きく携わり、2014年3月に  
60歳の定年退職となった。

その後、気力と体力を維持できるとして  
2014年4月から2017年3月までの3年間、環境省福島環境再生事務所の課長補佐  
として、引き続き、富岡町や双葉町、葛尾村など国直轄除染と家屋解体などに携わ  
っていたが任期満了となり退任した。

環境省在職中から、福島県が立ち上げた(株)福島発電からの誘いもあって、富岡町に  
事務所を立ち上げ浜通り事務所長として再生可能なエネルギーの推進、特に太陽光  
発電と風力発電事業の進捗に関わってきた。

また令和元年7月に川内村主導で立ち上げた一般社団法人 かわうちラボの事務局  
長に就任し、現在では原発事故から10年が経過した川内村の交流人口拡大など地域  
の活性化に加え、継承と創生のあらたな村づくりに尽力している。